



一般就労された方の声 r.w さん

この度リアン様のお陰で一般就労が決まりました r.w です。
私の一般就労までの簡単な道のりを語りたいと思います。

28歳で脳出血を発症し、その後遺症で左半身麻痺になりました。元々は製造業で働いていました。製造業では機械のセットや、検品作業を行っていましたが、片麻痺を患い作業が困難となり、今までの様に働くことができなくなりました。自信を失い、精神的にも追い詰められ、退職しました。

就職活動を始め、障害者の方が多く働いているリアン様を知り、そこで学びながら一般就労を目指そうと決意いたしました。最初は片腕しか使えないので働けるかどうか心配でした。出来ない仕事も勿論ありましたが、自分なりに考え行動し、どうしても出来ない時は職員の方に相談し一緒に考えていただき問題を解決していました。そのお陰でコミュニケーション能力も向上し、一般就労にも繋がったと思います。

職員の皆様と職場の仲間には本当に良くしていただき、感謝しております。最終日にはお手紙やお声がけしていただき胸がいっぱいでした。パントマイム芸がお上手な職員さんが楽しませて雰囲気良くしてくれています。

探してみてください（笑）。美しくないを口癖に頑張ります！！

※『美しくない』は奥職員の口癖で、“整理整頓をいつも心がけて仕事をしましょう”ということだそうです。



動画編集業務サポートブログ K さん



リアンで行っている業務サポートについて紹介します。
業務サポートとは、各利用者が得意とする分野のスキルや知識をほかの利用者と教え合うことにより、それぞれの業務の幅を広げる取り組みです。
僕は趣味で動画編集をしていたこともあり、Adobeのpremiere proを使用した動画編集の業務サポートに参加しています。

『最近流行りの動画編集のスキルを身に付けたい！』『やってみたいけど何からすればいいのかわからない…』

そんな動画編集未経験の方に向けて編集ソフトの使い方を1からレクチャーしたり、SNSに投稿できるようなレベルの高い編集を行ったりと内容は様々です。

未経験からスタートしてリアンのTikTok動画の編集メンバーとして活躍している人もいます！

そういう私はTikTokの立ち上げメンバーの1人です。自身が行った業務サポートをきっかけに、やりがいを持ちながら動画編集をしている方たちを見ると、とてもやりがいを感じます。

リアンではサポートされるだけではなく、利用者である一方でサポートする立場も経験し、自身の成長につながっています。皆さんもやってみたいという気持ちから一歩踏み出して、新たなチャレンジをしてみませんか！？



大阪メトロ・ネットワークビジョン

この度なんと！東梅田駅にて自分が制作したリアンの広告が流れることになりました！！

制作にあたりイメージは明るくてポジティブな感じにしたい気持ちがありましたが構成から自分で考えて作るということが初めてで「こんな風にしたいな」と思っていてもうまく形にならず、投げ出したくなる気持ちも…（笑）

だけど！実際に自分の広告が流れているところを見たときは感慨深かったです。それと同時に更に自分の技術を上げたいという気持ちも高まりました。

病気や障がいを理由にして、何かを諦めるのではなくまずは何事も挑戦する気持ちで、私は自分自身を高めるようにしています！！

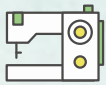


NICE WELL SPRING FESTIVAL 2025

3月29日（土）株式会社 山大商会とのコラボイベント「NICE WELL SPRING FESTIVAL 2025」に行ってきました。イベントでは、アートの利用者さんが描いた絵の即売会、ものづくりをしている利用者さんの商品販売を行っていました。

また発酵調味料の試食販売、ヘッドマッサージ体験、タロット占いなどもありました。僕は美容液のパッチテストをさせてもらいました。アロマの香りが心地よく、男性ですが【美】に目覚めるかも・・・。

興味本位で行きましたが楽しい時間を過ごせたので、また機会があれば今度は財布を持って行きたいと思います。



大阪手しごとマーケット



4月18日にマイドームおおさかで開催された「第1回大阪手しごとマーケット」に行きました。

会場は多くの人々で賑わい、身体の不自由な方に向けた靴や宝石、鉱石など作品は多岐にわたります。

「Tanimachi / てなり」にて利用者さんの作品が展示されており、古くなった着物を再利用した小物が展示され、手縫いとミシンを使った美しい刺繍に驚きました。多くの来場者がイベントを楽しまれました。第2回の開催があれば皆様も参加されてはいかがでしょうか。



リアン通信 職員インタビュー 高橋晴也さん

1 簡単に自己紹介をお願いします。（お名前や担当業務など）

職員の高橋晴也です。担当業務は主に利用者さんへの対応や事務的作業をさせていただいています。

2 ここで働き始めたきっかけは何ですか？

元々福祉には興味があって、児童福祉をやりたいと考えていました。でも児童福祉は資格が必要だとわかり、大学で福祉を学びながら資格を取ろうかなと思ってました。

そんな時資格を持っていなくても福祉に携わることができるリアンを知って、実際に現場で支援を行いながら福祉を学んでみようと思ったのがきっかけです。

3 職員さんとして、もっとこうなればいいと思うことはありますか？

利用者さんの持病や障がいの特性を全ては把握出来ていないので、そこが不足している部分かなと感じています。もっとその部分の知識とか理解を深めて、もっといい対応をしていきたいと思っています。

4 支援で大事にしていることを教えてください。

利用者さん一人ひとりに合った対応をすることが大事だと思っています。例えば、声が聞こえにくい方には紙に書いてコミュニケーションを取るなどの工夫が必要ですし、音に敏感な方には、近くに行つて机を軽くノックしてから会話したり、個々の特性に応じた支援をしていかなければいけないです。相手に寄り添った対応を心がけています。



TikTok
動画が
出来るまで



1 企画

まずは普段からのアイデア出し、それを基に企画を担当しているメンバーでミーティングを行います。気さくに話し合えるチームなのでとても楽しい時間です。

2 台本

台本担当が動画のイメージを持つことで、演者さんがどう読むか、動画をどう編集するかなどのやりやすさが変わってくるので責任感を持って日々のリサーチも欠かしません！

3 撮影

演者さんは「裏方のサポートもしっかりと感じられる」と自信を持って演じてくれています。支え合っている、とお互いが思えるというのは精神的にもプラスになりますね。

4 動画編集

前職で動画に携わっていた方がリーダーとして編集チームを引っ張ってくれています。視聴者目線での意識も高く持ってくれている編集チームを信頼しているからこそ、全てがスムーズに進められます。

アンチウライマックス法①



アンチウライマックス法②



就労継続支援A型 リアン内本町

〒540-0026

大阪市中央区内本町1-2-8 TSKビル10F

TEL: 06-6585-0837

NPO法人リアン

